



農業の仕事・暮らしに 全国の若者がチャレンジ

～庄原いちばんづくり留学～

地域推進課 地域推進係 ☎ 0824-73-1278

庄原いちばんづくり留学事業

本市を「知ってもらい」「来てもらい」「選んでもらう」ことを目的にした事業で、本市に滞在しながら、農林業などの仕事や、暮らしを体験する就労体験型プログラムで、2週間～3ヶ月の「留学インター」と、1年の「留学」を実施しています。

体験を通じて、参加者と市、地域の皆さんと一緒に活性化に向けた取り組みを進め、本市への移住を促し、人口減少の抑制を図ります。



庄原いちばんづくり留学インター

3月13日から28日まで東城町を中心に行われ、東京都、神奈川県、岡山県、広島市から4人が参加しました。

東城町にある農家民宿で田舎の料理や生活を体験しながら、就業体験では「スマート農業」と「米作りの始まり」をテーマに、東城町と川北町の農場、東城育苗センターで従業員と一緒に農作業を行い、地域の皆さんとの交流を深めました。

参加者
の声



「米ができるまでの過程や大変さを知り、感謝の気持ちが強くなった」
「受け入れ先の人や地域の人がとても温かく、楽しみながら活動ができた」
「関係人口として庄原市と関り続けたい」



[種芋の植え付け]



[ベビーリーフの苗の植え付け]



[活動報告会]

活動の様子は、庄原ファンクラブのホームページや
インスタグラムなどでも紹介していますので、ぜひご覧ください。

ホームページ



インスタ
グラム



庄原いちばんづくり留学（1年）が4月1日からスタート

本年4月からは、竹廣このはさんが東城町で滞在1年間の「留学」を開始しています。
竹廣さんは、今後1年間を通して庄原で暮らし、働き、地域の皆さんと交流をしていく予定です。
留学開始時、竹廣さんは「地域住民とのつながりを大切にしながら、まちづくり活動に関わっていきたい」と意気込みを語りました。

庄原いちばんづくり留学の活動は、今後広報しようと/orホームページで定期的に報告する予定です。

この他にも、本年度は「お試し留学（2泊3日）」「留学インター（2週間～3ヶ月）」の就労体験プログラムを実施する予定です。
詳しくはホームページをご覧ください。